

屋久島町立宮浦小学校学校便り



進め！宮浦っ子



宮浦小ブログ

未来につながる ストーリー

2024

7



令和6年7月4日

Summer Vacation begins

わたしは、将来先生になりたい。だって、先生は未来に触れることができる。

第69回鹿兒島県吹奏楽コンクールに出場する子どもたちが、7月18日に体育館でミニミニ演奏会をしました。演奏曲は「いくやまかわ」で、宮浦金管バンドが響きました。金管を始めてまだ数ヶ月の部員や、今年が小学校生活最後の演奏になる部員もいて、様々な思いを胸に本番を迎えます。本番の演奏は7月27日土曜日です。子どもたちの努力と成長を見守りながら、宮浦小らしい演奏を期待しています。



「趣味は何ですか」と問われて、いくつかある趣味の中に「映画鑑賞」を加える方は結構いらっしゃるのではないのでしょうか。私もそのひとりです。人生における初めての映画は幼稚園の頃で、「スターウォーズ」。姉は、「宇宙戦艦ヤマト」を観たいと言っていたのですが、CMに映し出されるX-Wind戦闘機やCPO（人型ロボット）などに魅了された幼稚園児の私は、幼稚園児のかわいさを武器に両親を説得（意識はしていないんですけどね）。姉の意見を押し切って「スターウォーズ」鑑賞を実現。ところが実際に観てみると英語、字幕でまったく意味が分かりません。とはいえ押し切った手前「あ〜、おもしろかった」を連呼していた記憶があります。我ながら困った幼稚園児ですな。小学校3年生の頃、友達とそのお父さんに連れて行ってもらった「トラエもん のび太の恐竜」もよく覚えています。「ピースケ」と名

未来につながるストーリー 校長 馬場 智也



付けたフタババスズキリュウをもとの時代のもと場所へ帰そうと、普段はドラえもんにすぐ頼ってしまつてのび太が必死に頑張ったり、仲間と助け合ったりする姿に涙がこぼれたものです。その後も多くの映画と出会ってきました。高校の頃になるとビデオレンタルブームが到来。映画館に行ったものも含めるとかなりの数の映画を見ました。

さて、最近のお気に入りには、鹿兒島市のマルヤガーデンズにあるガーデンズシネマで上映される映画を観に行くことです。こは、他の映画館では上映されないような新旧の映画を上映しています。最近のもので心に残っているのは、2011年に上映されたパオ・チョニン・ドルジ監督「ブータン山の教室」。都会から来た若い先生と小さな山の学校の子どもたちやそこに住む人々との交流を描いた物語です。ウゲン（若い先生）は、ミュージシャンになるためにオーストラリアへ渡航したいのですが、現在の上司からその条件として、標高4800mにある小さな村ルナナの学校で先生としてしばらく働くよう言われます。電気もスマホも届かないこの村を不自由だと感じ、ウゲンは早く都会へ帰りたいと考えます。しかし、自然の中で育まれた優しく素朴な子どもたち、そして村の人々との交流を通して、人生において本当に大切なものは何かを感じ始めるのです。ある少女は言います。「わたしは、将来先生になりたい。だって、先生は未来に触れることができる」と。この言葉は、私自身が親として、教員として自らを振り返り今後のウィジョンをつくるのに少なからず影響を与えました。

着衣水泳は、水着とは違う難しさを体験し、不慮の事故に落ち着いて対応するための訓練です。最も重要なのは浮いて助けを待つこと。そのために適した姿勢は上向きに寝た姿勢で、近くには頼もしいパディがいます。



見つけたイトトンボを触る様子です。優しく触れる姿が素敵です。子どもたちは本当に驚きと発見の名人ですね！夏休みもたくさんの経験を通して、驚き、発見し、今よりもっと成長してくれると信じています。

9月の行事予定

9月	
2	月 始業式 緑化活動
5	木 委員会活動5⑥
10	火 学級PTA①(1~3年)⑥
11	水 学級PTA②(4・5・6年)⑥
12	木 クラブ活動1⑥, 陸上特別指導
14	土 土曜授業
18	水 宿泊学習1日目
19	木 宿泊学習2日目
20	金 宿泊学習休養措置日
26	木 陸上特別練習, クラブ活動2



緊急連絡先等

タップするだけで役立つ情報に繋がる宮浦小マップ。感染症に罹患した場合も入力を！